



令和4年3月
第131号

あい にち そう えん 愛日莊園 だより

■□■□社会福祉法人篤仁会■□■□
特別養護老人ホーム愛日莊園
愛日莊園デイサービス指定通所介護センター
愛日莊園指定居宅介護支援センター
愛日莊園短期入所生活介護センター
〒960-0811
福島市大波字熊野山1番地
TEL:024-588-1120 FAX:024-588-1148
URL:<http://www.ainichisouen.net/>
E-Mail:ainichisouen@air.ocn.ne.jp



↑梅の花とメジロ
比較的身近にいるメジロ。梅の花が咲いて春を感じているのは、野鳥も同様のようです！



↑カタクリの花
花が咲くまで7年ほどの年月を要します。



3月に入り、ようやく寒さが和らぎ、梅の花をはじめとして、春の花が咲き始め、春の息吹を感じさせてくれる陽気になってきました。あちこちに出かけたくなる気分にもなりますが、新型コロナ感染症は、まだまだ落ち着きそうにありません。

でも、そんな中でも利用者様に季節の移り変わりを感じて頂けるようしたいと思います。

我慢を強いられてしまっている、ここ数年ですが、近い将来、思う存分楽しめる「春」が来るまで、職員一同頑張ってまいります！



特養ホームの行事

「ひな祭り会」

3月3日(木)、ひな祭り会を行いました！職員手作りの雛人形たちをボールでぶつけ倒して点数を競い合いました。「雛人形かわいいね～」と言しながら思い思いにボールをぶつけられていきました(^▽^) おやつには甘酒が配られ、「美味しいなあ」とご利用者様達は口を揃えて話していました。



「節分」



2月3日(木)、ホールにて節分ということで「豆まき」を開催しました！利用者様が豆の代わりにボールを使用し、ペットボトルで作った鬼に向かって「鬼は外～～～！！」「福は内～～～！！」と力強く投げていました。



デイサービス

3月3日にひな祭りを行いました。春を感じるいちごを使いパフェ作りを行い、雛あられとコーヒーをお供に豪華なおやつとなりました。頂きますの代わりに、職員による、萌え萌えキュンの伝授があり、みんなで一緒に「萌え萌えキュン」と掛け声掛けで、笑顔の会食となりました。食欲のない方も、口に合ったご様子で、ペロリと完食されていました。



あいにち

生き活きメモ



《3月3日ひな祭り》

定番のちらし寿司に三色ゼリーを添えました。いちご、牛乳、抹茶味で彩りもきれいにできました。



春のお楽しみ巡り



《3月7日お楽しみご膳》

春らしくおいなりさんを飾り付けました。野菜たっぷりの豚汁・大根のべったら漬けをあわせてみました。



《春のおすすめ食材》

サワラ・ホタルイカ・サクラエビ、ニシン、アサリなどが旬を迎えます。特にアサリは身がふっくらして、旨味成分のコハク酸が増加するため春が一番おいしいとされています。旬のあさりには、免疫力アップ・疲労回復・美容に役立つビタミンB2・貧血予防のビタミン12が豊富に含まれております。献立にクラムチャウダー・小松菜との煮浸し・切り干し大根との煮付けが入っています。今月の献立には、ホタルイカの炊き込みご飯も予定しています。

《3月13日おやつバイキング》

桜の花を練りこんだスポンジに白あんと生クリームをはさみ、最後に桜の塩付けをトッピングしました。桜の白あんムースと合わせて2種類から選んでいただきました。

医務室だより



「春風邪と花粉症」

花粉に過敏な人は、様々なアレルギー症状が出てきます。くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目の充血、かゆみ、せき…。目の症状を除けば、普通の風邪の症状と同じです。これに熱感や発熱が加わると、ますます風邪と似た症状になります。

さらに、胃腸障害や頭痛、関節痛などの神経症状が出てくる人もいます。

セルフケアとしては、**外出時に帽子・マスク・めがねをして花粉を体の中に入れない**ようにし、花粉がつきにくく落としやすい服を着るようしましょう。そして、外から帰ったらすぐに洗顔、うがいを。また、花粉飛散が多い時には窓を開けないようにします。**換気の場合は、レスのカーテンなどは閉め、花粉が入りにくいように工夫をして対策を。**

症状の悪化因子でもあるストレス、睡眠不足、飲みすぎなどを抑えることも大切です。

予防として症状が抑えられるお薬を服用し、花粉症と上手につき合うこともできますので、症状が強い場合には、かかりつけのお医者様に相談してみて下さい。



居宅介護支援センターだより



今回は介護タクシーについてご紹介させて頂きます。介護タクシーとは、要介護1以上の方が利用できる移送サービスです。

主に、認知能力や運動能力が低下し普通の車に乗る事や一人での外出が難しい方がご利用されています。

一般のタクシーと異なり、車椅子やストレッチャーに乗ったまま乗り込む事ができるスロープやリフト等の設備がある車両もあり、車両への乗り降りの介助のサービスもあります。

介護タクシーを活用する事で、これまで外出が困難であった方が外出できる機会の幅が広がるものと思われます。

詳しくはお気軽に当センターまでご連絡頂ければと思います。



愛日莊園指定居宅介護支援センター

電話：024-588-1020

(佐藤・星・牛坂)

委員会活動紹介

「事故発生防止委員会」

介護・医療業界、あるいは製造業など多くの職場において、重大な事故を未然に防ぐための取り組みとしてヒヤリハットの報告・共有が行われています。同じようなヒヤリハットを繰り返さないようにするためにも、職場内の報告・共有・改善が重要になります。



私たち事故発生防止委員会は、利用者の皆様が安心、安全に生活を送れますよう活動しております。主な活動内容として、ヒヤリハットや事故事例の収集、分析、再発防止の検討・策定、防止策の実施、防止対策実施後の評価を行っております。これからも安全且つ適切で、質の高い生活を提供する体制を確立するために努めて参ります。

事故発生防止委員会 三浦 和彦

令和3年度 総合防災訓練



3月13日（日）、愛日莊園では令3年度の総合防災訓練を実施いたしました。新型コロナ感染症の感染予防に鑑み、施設職員だけの参加でした。消防署への通報、避難誘導、発電機や非常用バッテリーの使用法など、災害等の非常事態に対応できるよう参加した職員で再確認いたしました。



令和3年度 初午行事



大波地区の地元消防団の皆様が初午の行事として来園し、放水を行っていただきました。無事故無火災の祈願し、毎年お越しいただいております。消防団員の皆様の緊張感がある動きに愛日莊園の職員としても、施設の火災予防、木々に囲まれている立地でもあるので、山林火災などにも十分に気を付けなければならぬと、気が引き締まりました。



【デイサービス空き状況】月曜日～土曜日（祝日も営業）

現在の空き状況は以下の通りとなります！
まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

月	火	水	木	金	土
△	△	△	△	○	△

○→空あり △→要相談 ×→利用不可

愛日莊園デイサービスセンター
TEL : 024-588-1020

送迎エリアは
福島市・伊達市



【特養ホームの面会について】

福島市における新型コロナ感染状況や蔓延防止措置、緊急事態宣言などを踏まえて、隨時、面会（窓越し面会やオンライン面会）について、個別に郵送にてお知らせいたします。

ご家族の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。

【編集後記】

当施設においても、新型コロナワクチンの接種を受けましたが、副反応などが出た職員が多くおりました。今後、4回目の接種という話が出ております。

まだしばらく感染者数が減ることはないと思われますが、感染予防には再度十分に気をつけて利用者様のケアにあたっていきたいです。